

三春町商工会主催「経済講演会」のお知らせ

副題：時代の変化を感じ考動ニーズを読み解く合理的農業経営

東京電力福島第一原子力発電所事故から10年以上経過いたしました。現在も続く風評被害 従業員不足 後継者不足 農産物価格の低下等様々な足かせがある現在の農業への風穴を開け、農業を推奨する経営者のお話を聞いてみませんか。日本の食文化に関わる農業、飲食業関係者が聞いても良い経営のお話です。

講師紹介

講師

福島県石川町

大野農園株式会社 代表取締役

おおの よしたか

大野栄峰 氏

【講師プロフィール】

1983年生まれ。仙台市内の大学に進学し、18歳でモデルを始め、23歳で上京し芸能活動を行う。

東日本大震災後、何か自分にできることはないか、という一心で家業である農業を後継しました。2012年5月、後継と同時に「大野農園株式会社を法人設立しました。

農業への想い、食文化の共存と継承を農業とは不安定で荒ぶる自然と向き合い、技を磨き、自然を恐れ敬い伝承している、クリエイティブな職業です。現実には課題も多く年々農業人口が減っていくことに日本の食文化の危機を感じました。農業人口の減少で食文化の継承が危ぶまれる。けして私たちの農業だけが日本の食文化を支えているとは思っておりません。重要なのは食に対する理解と賛同だと考えます。“美味しい”の一步先を目指して、ルーツ、プロセスも含め「ストーリー」と「楽しさ」を加えた新しいカタチの農業を目指します。



日時

令和4年1月19日(水) 午後3時~午後4時30分

会場

三春交流館「まほら」大ホール (田村郡三春町字大町191 TEL0247-62-3837)

対象者

商工会会員、会員事業所へお勤めの方、農業関係者、飲食店関係者など。

申込

令和4年1月7日(金)までに電話またはFAXで申込みください。

【TEL 0247(62)3523 / FAX 0247(62)3658】

主催

三春町商工会

無料

後援

三春町・三春町労働福祉協議会・福島民報社・福島民友新聞社

★FAXは切らずに送信してください。

参加申込書

事業所名	【電話】	受講者名	
	【FAX】		
所在地			

★ご記入していただきました個人情報は、セミナー運営以外の目的で使用することはありません。